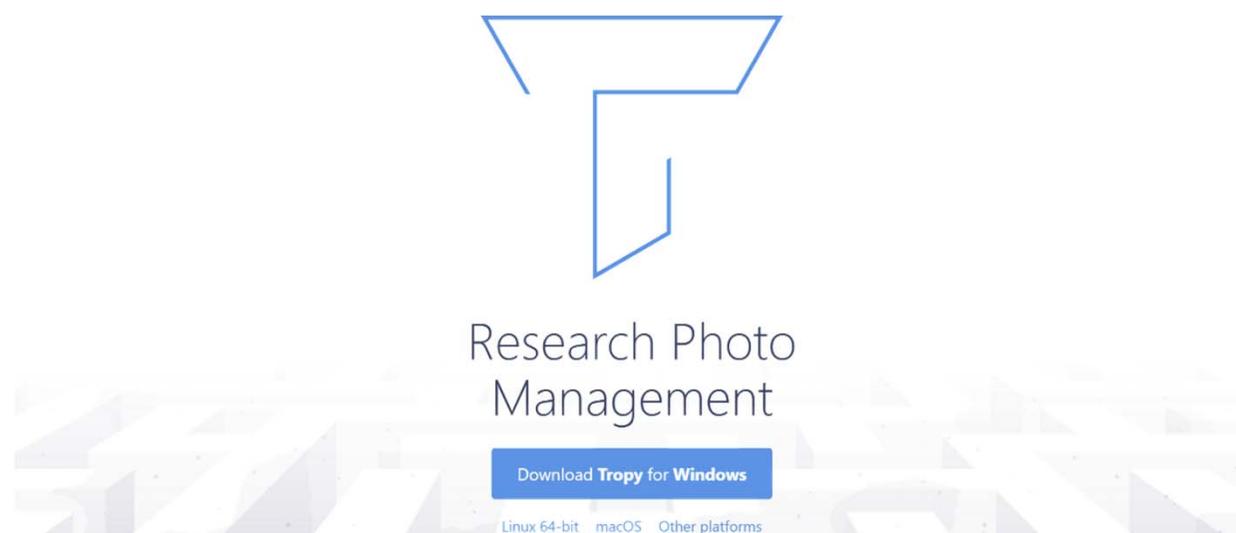


Tropyの使い方



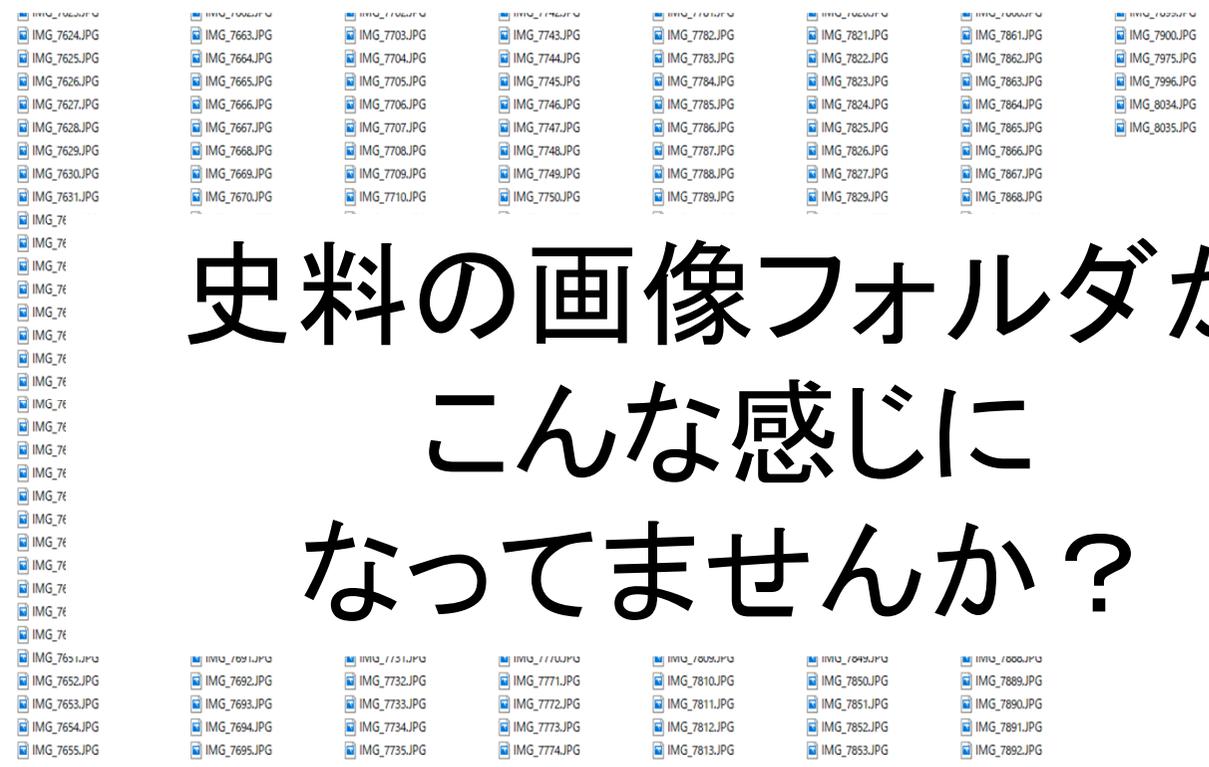
菊池信彦

(関西大学アジア・オープン・リサーチセンター特命准教授)

@historyanddigi

1. Tropyとは

1. Tropyとは



史料の画像フォルダが
こんな感じに
なってませんか？

1. Tropyとは

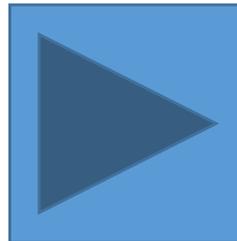
あの史料はどこ？

ここにあの時見た記述を入れたいのに！

あの時メモした紙がどこかにいった...

Tropyは、
そのイライラを解消してくれます。

[Introduction to Tropy](#)



- Tropyは史料画像を管理するためのフリーソフト
- 大まかな手順は
 - ① インストール
 - ② 新規プロジェクトを作成する
 - ③ 写真を取り込む
 - ④ 写真をまとめる
 - ⑤ メタデータを付ける
 - ⑥ タグをつける
 - ⑦ リスト化する
 - ⑧ (必要に応じて) 画像にメモをつける

- 2017年11月リリースのオープンソースソフトウェア。無料で利用可能。
- ジョージメイソン大学ロイローゼンツヴァイク歴史とニューメディアセンター（RRCHNM）のチームが作成
- RRCHNMは先ほどのZoteroやOmeka等を開発、提供している機関



2. 実習

① インストール <https://tropy.org/> へアクセス

Tropy

Documentation Blog Forums



Research Photo
Management

Download Tropy for Windows

Linux 64-bit macOS Other platforms

必要なものをダ
ウンロードして
実行

2 新規プロジェクトを作成する



The screenshot shows a web browser window with the title 'Tropyへようこそ'. The main content area features a large blue outline of the letter 'T'. Below this, the text '新規プロジェクトを作成する' is displayed. There is a text input field labeled '名前' (Name) with a small blue link below it that says 'ファイル名と保存先を変更' (Change filename and save location). At the bottom, there is a blue button labeled 'プロジェクトを作成する' (Create project).

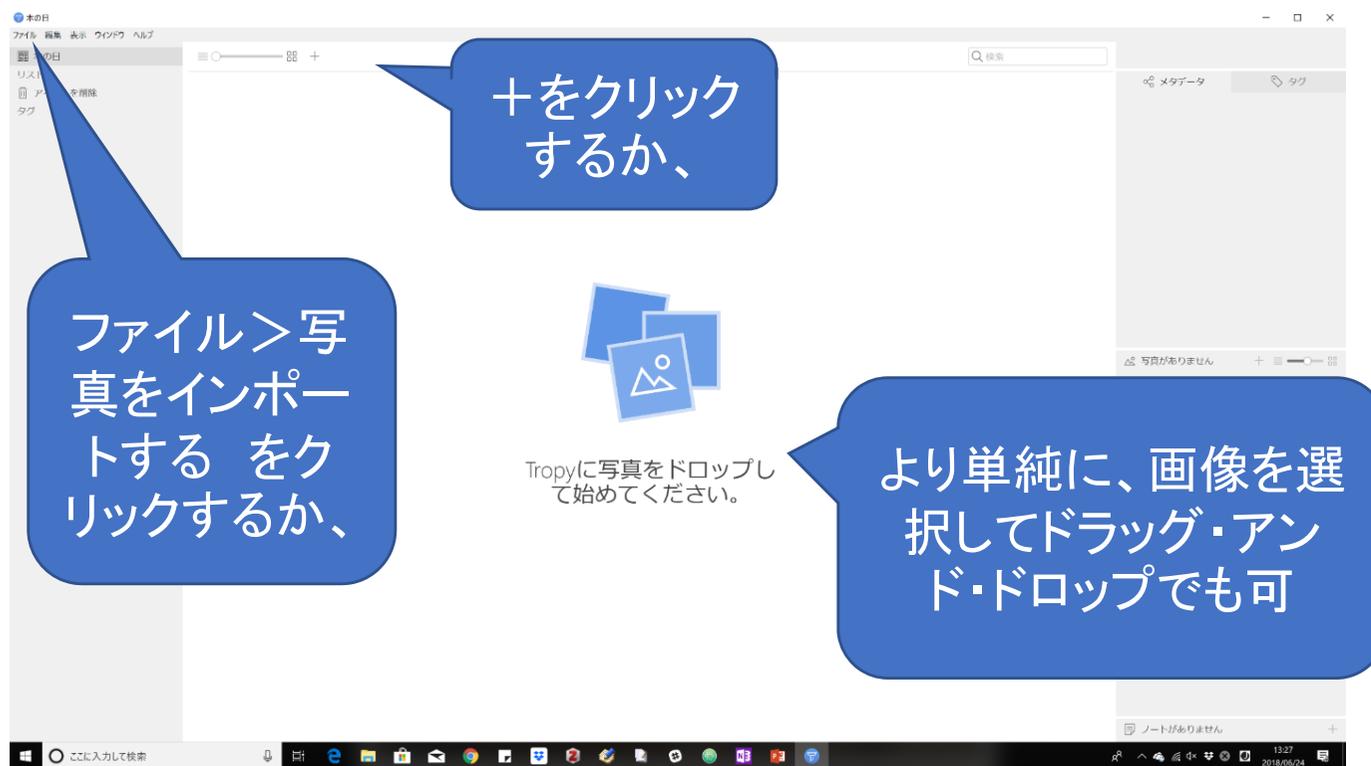
注意

一度に開けるプロジェクトは一つだけ。
そのため、プロジェクト間で写真やメタデータ、メモのやり取りはできない。

プロジェクトで管理したい**大きめのテーマ**
で登録することをお勧めします。
(例えば、このテーマで本を書く、という
程度の広さ)

③ 写真の取り込む

* 画像であれば文書・地図・ウェブ
サイトなんでもOK



注意①

「取り込む」といっても紐づけしているだけなので、実際の写真はフォルダから動いていない

注意②

取り込める画像のファイル形式は次の3つ

- ・JPG/JPEG
 - ・PNG
 - ・SVG
- * PDFは不可

注意③

デジタルアーカイブからダウンロードした史料の場合にはPDF形式の場合があるので、Acrobatやウェブツール等で変換しておく

4 写真をまとめる

The screenshot shows a digital library interface. The top part displays a list of 5 items with columns for Title, Author, Date, Resource Type, and Added Date. The bottom part shows a detailed view of an item with a search bar and a metadata panel on the right. A photo gallery at the bottom right shows 3 photos. Blue callout boxes provide instructions on how to manage these items.

関連する画像(ex.同じ日付の新聞史料／書簡史料の1ページ目と2ページ目等)をドラッグ・アンド・ドロップでまとめることができる

まとめた画像(アイテム)を分けるには、アイテムを選択→右クリック→「個別のアイテムに分割する」

まとめたアイテムの一覧および順番移動はここで

⑤ メタデータを付ける = 史料管理のコア作業

- デフォルトのメタデータスキーマは次の3つ

Tropy Generic : アーカイブ資料用 / 文書箱の記入欄がある

Tropy Correspondence : 書簡資料用 / 誰宛どこに送ったかの記述欄

Dublin Core : 図書館界でよく使われているメタデータスキーマ

- その他、自分で自由にテンプレートを設定可能

例 : Tropy開発者が作った自分用の新聞用テンプレート

<https://forums.tropy.org/t/newspaper-template/602>

5 メタデータを付ける = 史料管理のコア作業

The screenshot shows a software interface for managing digital items. On the left, there's a sidebar with options like 'リスト', '最新のインポート', 'アイテムを削除', and 'タグ'. The main area displays a table of items with columns for 'タイトル', '作成者', '日付', '資源タイプ', and '追加日付'. One item is selected: 'La Vanguardia' by 'La Vanguardia' on '23/Abril/1931' of type 'newspaper'. On the right, a 'メタデータ' (Metadata) panel is open, showing a dropdown menu for 'Dublin Core' and a list of metadata fields: 'タイトル', '作成者', '日付', '資源タイプ', '出版', '資源識別子', '権利処理', 'キーワード', '言語', '記録形式', '寄与者', and '内容記述'. A blue callout box is overlaid on the interface.

一番上がメタデータスキーマの選択。
その後を実際に記述する。
まとめた写真は一括で記述できる。

個人的な意見ですが...
あまり自分独自のものを作るよりも、
既存のものに倣う／撮影史料がそもそも持っているメタデータ記述に倣う方が楽

⑥ タグをつける⇒同一タグの史料を抽出できる



既存のタグをアイテムに適用するには、以下の2つの方法

- ①アイテムを左サイドバーにある目的のタグにドラッグ・アンド・ドロップ
- ②アイテムを右クリック⇒「タグ」を選択

なお、サイドバーのタグを右クリックして、タグごとに色指定も可能

7 リスト化する⇒トピックごとに単一／複数のアイテムを登録できる



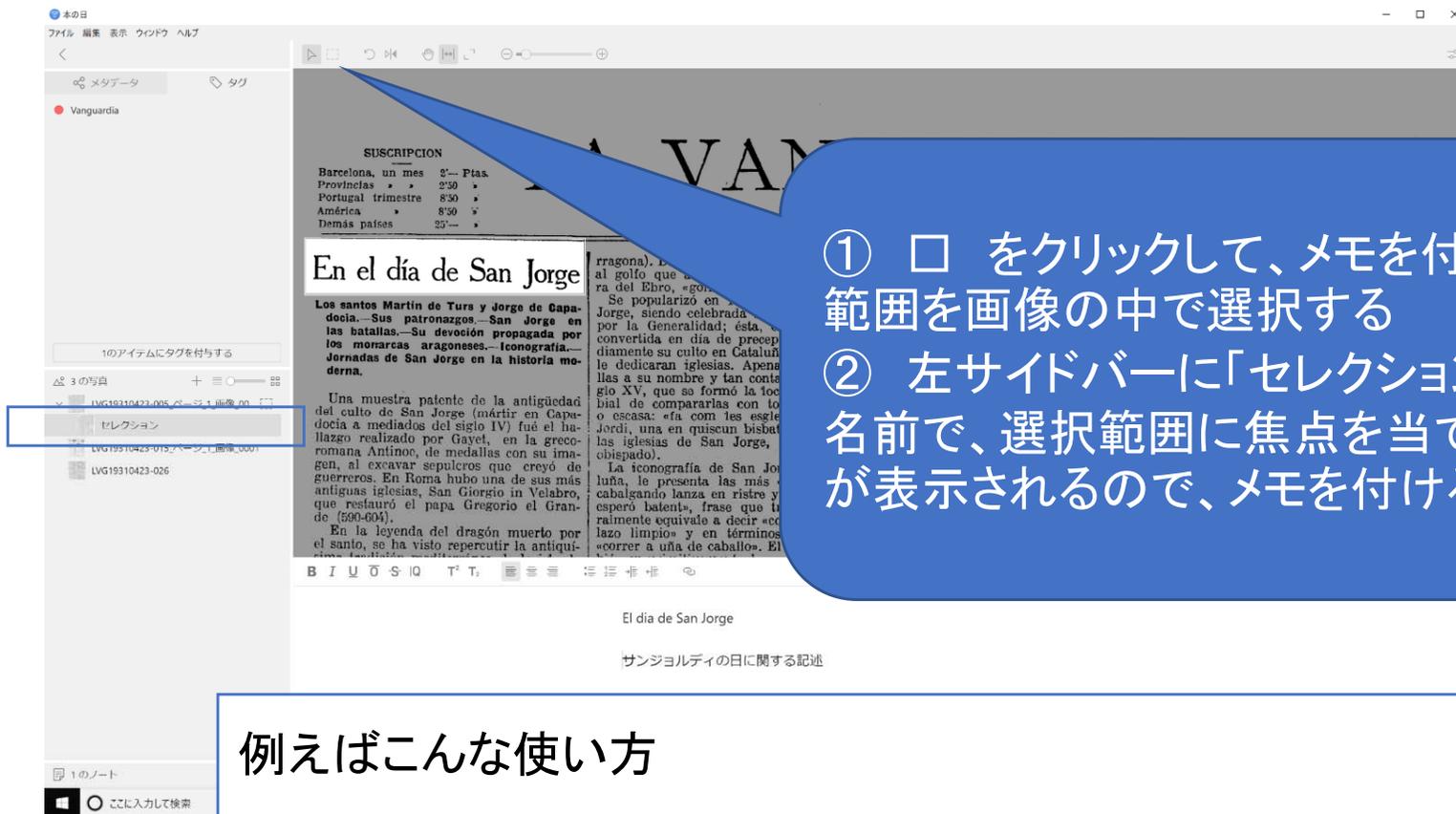
サイドバーで右クリック→「新規リスト」でリスト作成可能

作成したリストに対して、ドラッグ・アンド・ドロップでリスト登録可能

例えばこんな使い方

- 本あるいは論文執筆で、使用する史料を章ごとに管理
- 中／小規模の研究テーマで史料をまとめる(大テーマが最初に作成したプロジェクト名だとして)

8 メモを付ける



- ① □ をクリックして、メモを付けたい範囲を画像の中で選択する
- ② 左サイドバーに「セレクトション」という名前で、選択範囲に焦点を当てた画面が表示されるので、メモを付ける

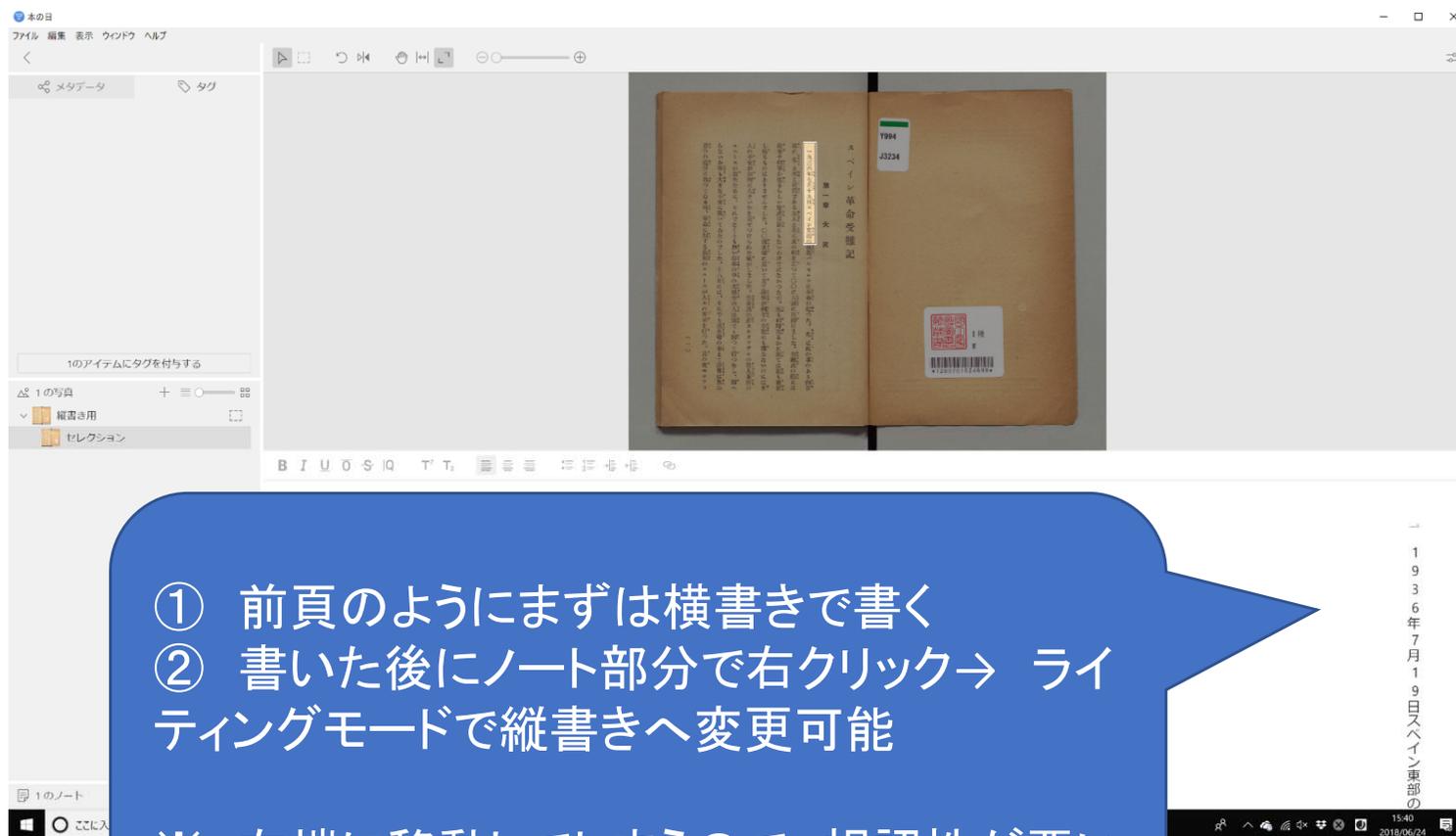
例えばこんな使い方

- 史料の“ここが重要”というところをスクラップ感覚で
- 翻刻作業

※ノート部分も検索可能なので、後々探すことも考慮

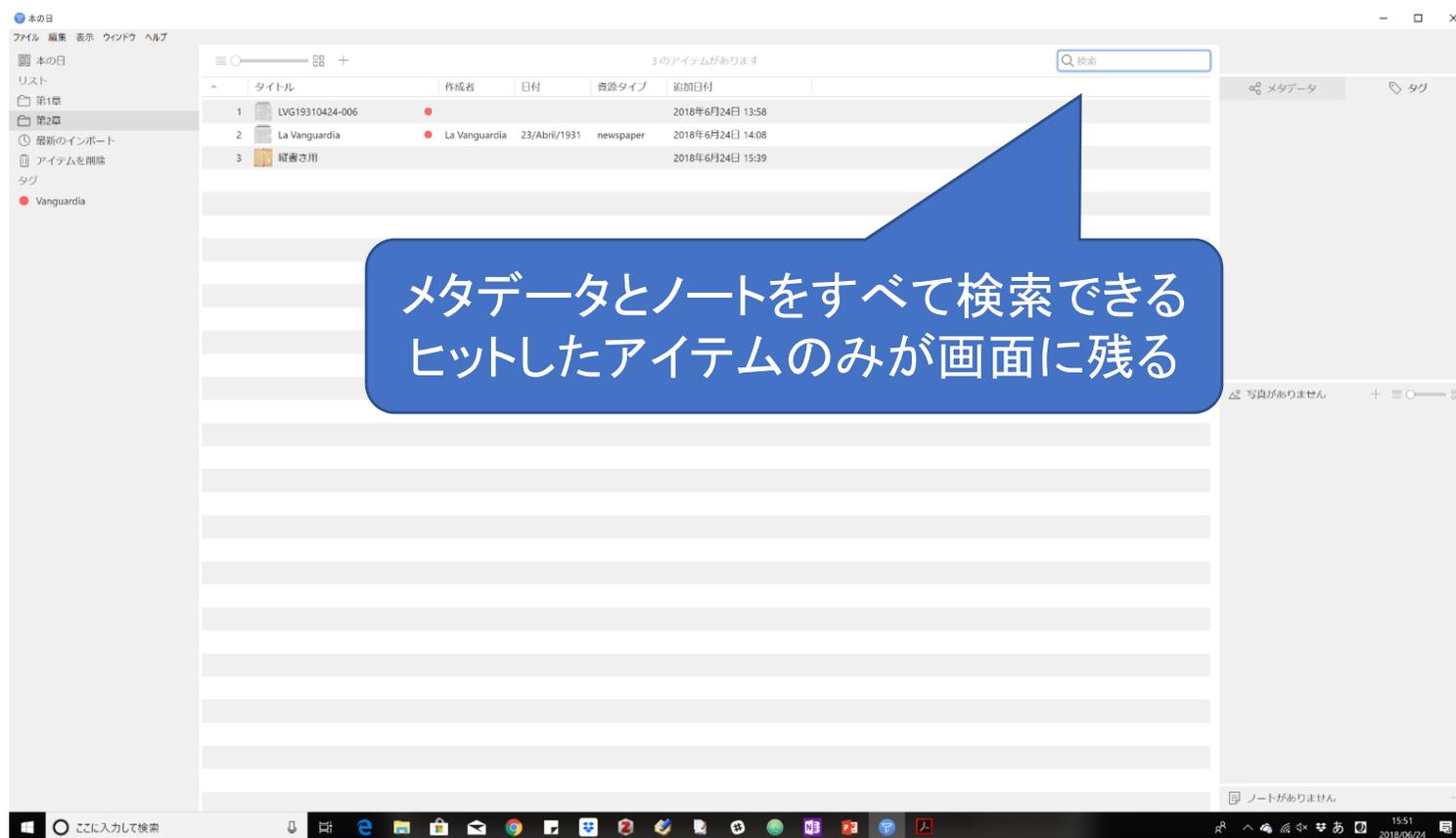
8

メモは縦書きも可能ですが…



3. その他の使い方

① 検索する：メタデータとノートが検索範囲

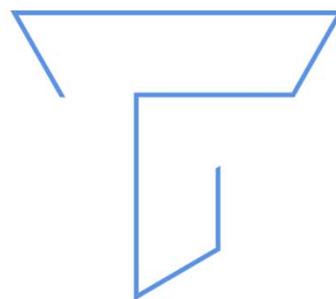


② エクスポート機能

- メタデータ（ノート含む）のみJSON-LD形式で
- プラグインをインストールすることで…
 - 画像ファイルを複製してエクスポート可能
 - Omeka-Sへのエクスポートも可能
→Zoteroとの連携も視野に

③ 困ったときは

 Tropy



Research Photo
Management

Download **Tropy** for Windows

Linux 64-bit macOS Other platforms

Documentation Blog Forums 

Documentationは公式説明書
Forumsではユーザから開発者
への質問・今後の開発のリクエ
スト等が投稿可能

まとめ

- Tropyの意義

- Tropy = 一次史料の管理ソフト

- メタデータへの意識向上

- = 史料目録／デジタルアーカイブのための下地に

- Tropyの今後

- クラウド化に向けた検討

- 変な日本語訳が多いですが、

- 翻訳の質向上にご協力いただけると幸いです。